

令和5年度放課後等デイサービス 職員向け評価アンケート 実施報告

1. 実施概要

実施事業者/事業所：	株式会社Kaien TEENS川崎
実施期間：	令和5年10月1日～10月31日
回答者：	放課後等デイサービススタッフ
回答者数：	11名
回答率：	84.6%

2. 回答結果

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい	11名
いいえ	0名
どちらともいえない	0名

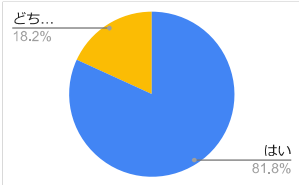


※①に関して改善目標、工夫している点など

部屋で明確に仕切られている。

②職員の配置数は適切であるか

はい	9名
いいえ	0名
どちらともいえない	2名

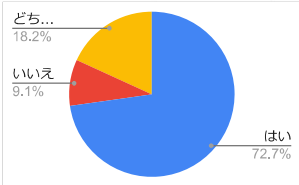


※②に関して改善目標、工夫している点など

利用者の来所の時間帯が重なると、キッチンでの個々の話はゆっくりできなくなるため、一度手短に行い、学習などの途中で様子を見ながら、軽く現在の状況を振り返るようにしています。お仕事体験では、時折人手が足りていないのでお子さん同士のトラブルを見据えて人数を増やせると思います。

③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい	8名
いいえ	1名
どちらともいえない	2名

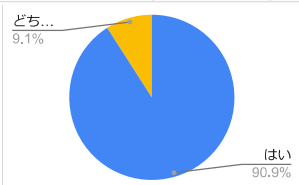


※③に関して改善目標、工夫している点など

OA床からのコードが床にはっているので、気をつけましようスタッフ間で声掛けをしています。本当はなくせるといすや足に引っかかることなくと思います。

④業務改善を進めるためのP D C A サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか

はい	10名
いいえ	0名
どちらともいえない	1名

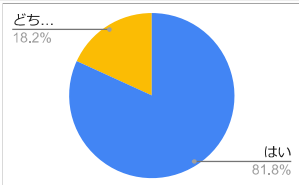


※④に関して改善目標、工夫している点など

個別に担当したお子さんの他、見ていて気になったお子さんのことはスタッフ間で朝会と振り返りの時に共有しています。

⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい	9名
いいえ	0名
どちらともいえない	2名



※⑤に関して改善目標、工夫している点など

見たことがないのでよくわかりません。

<p>㉔活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか</p> <p>はい 9名 いいえ 0名 どちらともいえない 2名</p>		<p>※㉔に関して改善目標、工夫している点など</p>
		<p>見たことがないのでよくわかりません。 新しい非常勤スタッフが勤務した際に意見や感想を積極的にうかがう職員の姿をよく見かける。</p>
<p>㉕平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか</p> <p>はい 8名 いいえ 0名 どちらともいえない 3名</p>		<p>※㉕に関して改善目標、工夫している点など</p>
		<p>主に、平常時、試験前、長期休みと生活も変化するので、学習や生活目標をお子さんと確認しながら計画を立てて支援しています。</p>
<p>㉖子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか</p> <p>はい 11名 いいえ 0名 どちらともいえない 0名</p>		<p>※㉖に関して改善目標、工夫している点など</p>
		<p>お子さんの特性や状況に合わせて、タイミングを計って遊びに誘ったり、学習に寄り添うようにしています。</p>
<p>㉗支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか</p> <p>はい 11名 いいえ 0名 どちらともいえない 0名</p>		<p>※㉗に関して改善目標、工夫している点など</p>
		<p>注意点等、事前に必ず確認を行う。 特に、問題となっていることや、進めていきたいことは、統一した見解の下で進められるように朝会で話をしています。</p>
<p>㉘支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか</p> <p>はい 11名 いいえ 0名 どちらともいえない 0名</p>		<p>※㉘に関して改善目標、工夫している点など</p>
		<p>支援の課題や気づいた点から、次にどうするかを考えるきっかけになっています。</p>
<p>㉙日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか</p> <p>はい 10名 いいえ 0名 どちらともいえない 1名</p>		<p>※㉙に関して改善目標、工夫している点など</p>
		<p>記録の言葉遣いにお子さんに対して敬語になるのが、ちょっと違和感がありますが、学校現場との違いであると認識しています。 改善点に関しては常勤、非常勤に関係なく、広く意見を求め取り入れようとしている。</p>

42)食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか										
はい	7名			※42)に関して改善目標、工夫している点など						
いいえ	0名									
どちらともいえない	4名									
43)ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか										
はい	11名			※43)に関して改善目標、工夫している点など						
いいえ	0名									
どちらともいえない	0名									
3. 事業所考察										
<p>・㉔㉕㉖の設問については、「どちらともいえない」「いいえ」の回答が目立つ。在籍校・進路先・相談支援事業所・他利用事業所との連携をニーズがはっきりしているケースについては進めているが、情報が共有しきれていない課題が伺える。非常勤職員へ共有する内容の取捨選択も課題であるが、情報共有をより進めていきたい。</p> <p>・㉗㉘の設問については、「どちらともいえない」「いいえ」の回答が半数以上である。現在のところ来年度毎月開催できるよう準備を進めているところである。会の内容・結果はMTGで適宜共有していく。</p> <p>・㉙㉚㉛㉜㉝㉞の設問については「はい」回答が多く、PDCAサイクルを適切に行って支援を実施しようとしている意識があることが伺える。少数だが「どちらともいえない」という回答もあるため、非常勤職員からの意見を取り入れた結果をより共有していく必要があると考える。</p>										